

# 学習シラバス

教科	科目	履修学年	コース	履修区分	単位数
地理歴史	世界史B	3	英語・人文	選択	4
使用教科書 ・副教材等	詳説 世界史B 改訂版 (山川出版社) グローバルワイド最新世界史図表 (第一学習社)				
学習目標	世界の歴史の大きな枠組みと流れを理解させ、文化の多様性を広い視野から考察させることによって、歴史への興味・関心を高め、歴史的思考力を養う。				

## 授業計画

	学習内容	学習のねらい
一学期中間 検査まで	第7章 アジア諸地域の繁栄  第8章 近世ヨーロッパ世界の形成 1 ヨーロッパ世界の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南アジアに誕生したムガル帝国の動向とインド社会や文化の変化、東南アジア交易の発展を理解する。</li> <li>・ヨーロッパ世界の拡大とアメリカ大陸の征服、それに伴うヨーロッパ社会の変革の動きを理解する。</li> <li>・ドイツから始まった宗教改革の理念とその拡大、カトリック教会の対応を理解する。</li> </ul>
一学期 期末 検査	4 ヨーロッパ諸国の抗争と主権国家体制の形成 第9章 近世ヨーロッパ世界の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代国家の原型となった主権国家体制の特色と、体制の形成に向かうヨーロッパ諸国の内乱や戦争の動向を理解する。</li> <li>・17～18世紀におけるヨーロッパ主権国家諸国の動向を、重商主義と啓蒙専制主義を柱として理解する。</li> <li>・ヨーロッパ諸国の植民地争奪と大西洋世界の三角貿易のもたらした国際的枠組みを理解する。</li> </ul>
二学期 中間 検査 まで	第10章 近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立  第11章 欧米における近代国民国家の発展  第12章 アジア諸地域の動揺  第13章 帝国主義とアジアの民族運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イギリス産業革命の背景と展開、産業資本主義体制の確立とその影響について理解する。</li> <li>・ウィーン体制の成立と、その体制下に広がったヨーロッパ諸国の自由主義とナショナリズムの運動を理解する。</li> <li>・ラテンアメリカの独立、アメリカ合衆国の領土拡張と南北戦争以後の発展を理解する。</li> <li>・ヨーロッパ諸国の干渉による清朝の動揺と近代化改革、日本の開国と台頭による東アジア国際秩序の再編を理解する。</li> <li>・帝国主義時代の欧米列強による世界各地の分割や植民地化をめぐる競合と、従属させられた地域社会の抵抗と変容を理解する</li> </ul>
二学期 期末 検査 まで	第14章 二つの世界大戦  第15章 冷戦と第三世界の独立  第16章 現在の世界	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヴェルサイユ体制から第二次世界大戦に至る過程と戦争規模の拡大、米ソの国際的地位の高まりを理解する。</li> <li>・第二次世界大戦後、米・ソを中心とした冷戦体制が成立し、東西両陣営に世界が分裂したことを理解する。</li> <li>・中華人民共和国の成立や朝鮮の分断、アジア諸地域の独立の過程を理解する。</li> <li>・朝鮮戦争などによる米ソ冷戦の激化から、日本・西欧の経済復興や「雪どけ」の始まりによって、国際政治や経済が多極化に向かったことを理解する。</li> <li>・東欧社会主義圏の消滅、ソ連邦の解体と民族紛争、グローバル経済の進展を理解する。</li> </ul>
学年 末 検査 まで		全体の総括を行う。
評価 方法	<p>【関心・意欲・態度】 授業態度・ノート整理等</p> <p>【思考・判断・表現】 定期検査・発表</p> <p>【資料活用の技能】 授業態度・発表</p> <p>【知識・理解】 小テスト・定期検査</p>	